

新基地建設反対名護共同センターニュース

「オール沖縄」の団結で名護市長選勝利を！



志位委員長
来たる！



「名護市長選勝利めざす市民集会」のお知らせ
とき・1月12日(金)午後6時半 ところ・名護市民会館大ホール
弁士・稲嶺ススム名護市長 日本共産党志位和夫委員長 他
共催・沖縄県統一連・やんばる統一連

稲嶺市長の挨拶(概要)
新基地建設反対で頑張ることが子や孫に負の遺産を残さず、子や孫を戦場に送らないことにつながる。今の状況は20年前よりも悪化し、たまたまは正念場を迎えている。現場でのたたかいと選挙戦に勝つ抜くことが重要だ。しかし、政府は様々な手を使ってくる。なにがなんでも絶対に負けられない。市長選で必ず勝利をし、9月の市議選、11月の知事選で翁長知事再選勝利への大きなうねりをつくっていきましょう。あきらめなければ必ず勝利します。

へり基地反対協は26日、「名護市民投票20年、辺野古浜の座り込み5000日」集会を辺野古ゲート前で500人の県民の参加で開きました。オール沖縄会議や市民団体代表、オール沖縄の衆参国會議員、県會議員がそれぞれ「オール沖縄の団結で名護市長選を勝利し安倍政権を追い詰めよう」とあいさつ。稲嶺ススム名護市長(写真)は「陸にも海にも新基地建設は造らせないとこの決意は今も変わりません。市長選に際して政府は様々な手を使ってくるが、絶対に負けられない。市長選勝利で知事再選へのうねりをつくりましょう」と決意を力強く表明。テント内から大きな拍手と歓声が上がリ、ともに奮闘する決意を共有しました。

辺野古浜の座り込み5000日集会開く

へり基地反対協が韓国の「地学淳正義平和賞」受賞へ

地学淳(チ・ハクスン=1921~1993)氏は、大韓民国のカトリック司教。韓国民主化の主として多くの人々に影響を与えました。同氏の死後、財団法人チ・ハクスン正義平和基金が設立され同賞を制定しました。同基金から11月20日にへり反対協に対して「貴団体が辺野古海上基地の建設に抵抗し、海上阻止行動運動を20年間持続しており、いかなる厳しい状況でも沖縄の平和、自然、自尊心を守るという熱意に感銘を受けました。これに感謝の気持ちでこの賞を授与したいと思います」とのメールが届きました。日本国内で同賞を受賞するのは初めてです。

1月22日(月)午後 ゲート前で授賞式

へり基地反対協の仲本興真事務局長の話「喜んで受賞いたします、と返信しました。1月22日韓国から6人の代表が来日し、午後3時から辺野古ゲート前で授賞式が行なわれることになりました。光栄なことに、授賞式では賞牌のほかに2万ドルの賞金が授与されるということです」。

DVDの感想&共同センターへの全国からのメッセージ

- DVD「いのちの海」を友人、友人の皆さんにも鑑賞してもらいたい建設反対の輪を広げていきたいと思ひます。ニフエーデービル。ともに頑張りましょう。(西原町・男性、振込用紙に)
- 私は臨時給付金を受け取りました。この給付金はアベ政権の消費税増税に対する貧困高齢者への恩恵であり原資は国民の税金なので私事には使えないと考え、一万円を送ります。私は病身で障害を持つ身ですので申し訳ありませんが5千円分は私の医療費に充てさせていただきます。気持ちは辺野古に行つて支援したいのですが、私の身体状況では無理です。「平和と民主主義」のためにたたかっている人々を少しでも支えていきたいと思ひつていきます。(大阪・男性、ハガキで)
- 沖縄のことはいつも思っています。DVDで海の美しさにあらためて息を呑みました。基地建設で破壊してはいけませんね。翁長知事の演説はいつも心にしみ、涙がとまりません。(長野・女性、振込用紙に)
- 今までのDVD全部見ています。現地に行つて、一緒に行動したいと思ひも思っています。(北海道・男性、振込用紙に)
- 「あきらめず」わたしががんばります。メールでの共同センターニュース今後とも流してください。拡散します。(奈良・男性、振込用紙に)
- 沖縄ツアーの際は、共同センターの皆さんに大変お世話になりました。お礼の言葉しか見つかりませんが、佳き社会へするために自分ができていることを実践することでお礼とさせていただきます。(熊本・女性、ハガキで)